

ディスプレイ・オーディオ & カー・オーディオ用プロセッサ



メディア・プレーヤ、スマートフォン連携、高画質グラフィックス対応 ターンキー・ソフトウェア搭載ワンチップ・ソリューション

カー・オーディオおよびディスプレイ一体型オーディオ市場では、オーディオ処理やコネクティビティ・サポート、およびスマートフォン・ミラーリング機能の組合せが要求されます。

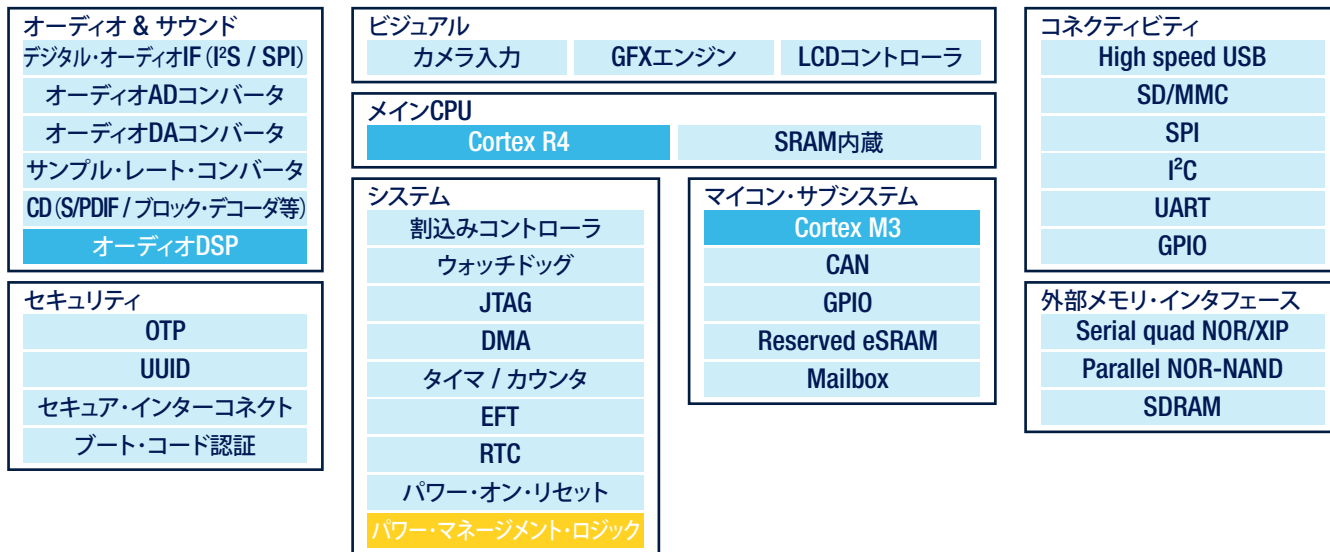
STのAccordo2プロセッサは、これらの市場や車載サウンド・システム向けに、コンパクトで革新的、かつコスト効率の良いソリューションを提供します。また、処理効率、完全集積オーディオ機能、およびリアルタイム車載ネットワーク・タスク用セキュア・コプロセッサなどの優れた組合せを提供します。

特徴

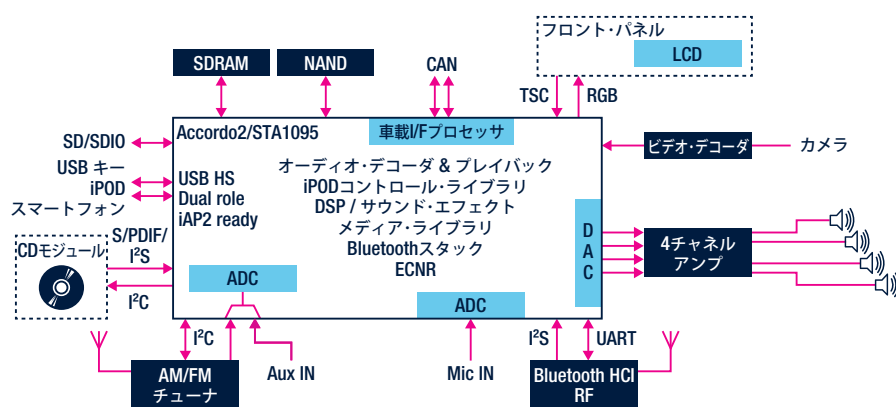
- 450MHz以上で動作するCortex-R4 コア、1.2MBのeSRAM内蔵
- CANマネージメント用のセキュアCortex-M3コプロセッサ
- 大容量の内蔵eSRAMバンクによりDRAMなしの動作を実現
- 強力なオーディオ・サブシステム
- 450MIPSのDSP
- アナログ入力(ADC) & 出力(DAC)
- ハードウェア・サンプル・レート・コンバータ
- 柔軟性の高いハードウェア・オーディオ・ルーティング
- ビジュアル・インタフェース
- 2Dアクセラレータ・グラフィックス・エンジン
- ビデオ入力ポート(ITU601/656)
- LCDディスプレイ・コントローラ+ 抵抗膜式タッチスクリーン・コントローラ

- 充実したペリフェラル: HS USB 2.0 Host & Device, SD/SDIO, CAN, SPI, I²C, UART, その他
- パワー・マネージメント・ロジック回路内蔵
- Bluetooth®カー・オーディオ&ディスプレイ型オーディオ用ワンチップ・ソリューション
- 最適化された部品点数
- システムの複雑性を低減
- 強力なシステム・アーキテクチャにより最小のCPU負荷を実現
- スマートフォン・ミラーリング機能のサポートにより安全でスムーズな車内操作を実現
- 数種類のピン配列の互換性バージョンにより単一のPCB設計でスケラビリティを実現
- 複数ソースからのブートにより実装のフレキシビリティと容易なファームウェア・アップグレードを実現

Accordo2ブロック図



OEMディスプレイ・オーディオ・システム構造例



ソフトウェア製品

- T-Kernelサポートを提供する完全なターンキー・ソフトウェアにより高速、高い堅牢性、小型実装面積で動作を実現
- サウンド・エフェクト
- オーディオ・コーデック
- メディア・プレーヤ
- メディア・ライブラリ
- iPodコントロール・ライブラリ
- チューナ・コントロール・ライブラリ

製品リスト

品名	CANマイコン対応	ビジュアル・インタフェース
STA1080	-	-
STA1085	○	-
STA1090	-	○
STA1095	○	○

パッケージ

LFBGA-361 ball (16 x 16 x 1.7mm、0.8mmピッチ)

動作条件

V_{DD} : 1.14V ~ 1.26V
 V_{DDIO} : 3.3V (±10%)
 V_{DIOON} : 3.3V (±10%)
 動作温度範囲 : -40 ~ +85°C
 オートモーティブ・グレード準拠